



■道を教える

25:12 主を恐れる人は、だれか。主はその人を選ぶべき道を教えられる。

Mic 4:2 多くの国民は来て言う、「さあ、われわれは主の山に登り、ヤコブの神の家に行こう。彼はその道をわれわれに教え、われわれはその道に歩もう」と。律法はシオンから出、主の言葉はエルサレムから出るからである。

Mtt 5:2 そこで、イエスは口を開き、彼らに教えて言われた。

■不正な利得に傾く、誘惑される

1Sm 8:3 しかしその子らは父の道を歩まないで、利にむかい、まいないを取って、さばきを曲げた。

Gen 3:6 女がその木を見ると、それは食べるに良く、目には美しく、賢くなるには好ましいと思われたから、

1Tm 2:14 またアダムは惑わされなかったが、女は惑わされて、あやまちを犯した。

■高ぶるように誘惑される（主を恐れる知恵）

Prv 8:13 主を恐れるとは悪を憎むことである。わたしは高ぶりとおごりと、悪しき道と、偽りの言葉とを憎む。

Prv 15:33 主を恐れることは知恵の教訓である、謙遜（vs高ぶり）は、榮譽に先だつ。

Jms 1:14 人が誘惑に陥るのは、それぞれ、欲に引かれ、さされるからである。

■目を離さない

Prv 3:21 わが子よ、確かな知恵と、慎みとを守って、それをあなたの目から離してはならない。

■ダビデ対ゴリヤテ、ヒゼキヤ対ラブシャケ

1Sm 17:26 ダビデはかたわらに立っている人々に言った、「このペリシテびとを殺し、イスラエルの恥をすすぐ人には、どうされるのですか。この割礼なきペリシテびとは何者なので、生ける神の軍をいどむのか」。

2Kg 19:22 あなたはだれをそしり、だれをののしったのか。あなたはだれにむかって声をあげ、目を高くあげたのか。イスラエルの聖者にむかってしたのだ。

■主を愛し、戒めを守る

Exd 20:6 わたしを愛し、わたしの戒めを守るものには、恵みを施して、千代に至るであろう。

Jsh 22:5 ただ主のしもべモーセが、あなたがたに命じた戒めと、律法とを慎んで行い、あなたがたの神、主を愛し、そのすべての道に歩み、その命令を守って、主につき従い、心をつくし、精神をつくして、主に仕えなさい」。

■自由に、広く

1Kg 3:5 ギベオンで主は夜の夢にソロモンに現れて言われた、「あなたに何を与えようか、求めなさい」。

1Kg 4:29 神はソロモンに非常に多くの知恵と悟りを授け、また海への砂原のように広い心を授けられた。